

「ひったくり」事件の被害に遭わないためには



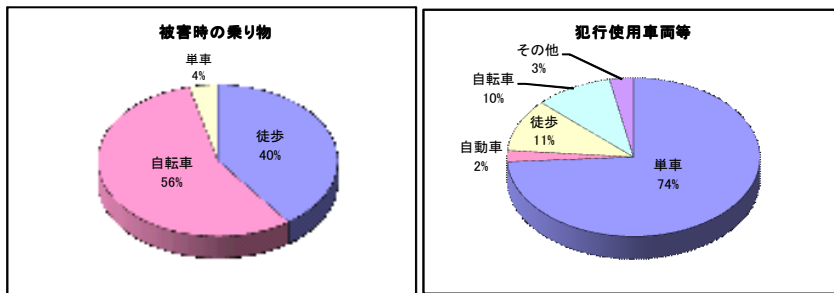
今年の6月以降、ひったくり事件が多発しています

ひったくりの被害者には共通点が...



被害に遭うのは、一瞬の出来事

～「犯人に狙われないぞ」という気持ち大切です～



本年のひったくり事件は、ほとんどが女性の被害となっています
被害者の年齢別については、年齢を問わず被害に遭っています
発生時間帯は、午後6時から午前0時までの間が半数以上を占めています



ひったくり犯人がどんな被害者を捜しているのか...

その1 自転車に乗った女の人

※ 県内で、ひったくり防止カバー装着による被害はゼロ！



- ・ 自転車に乗った人は、たいてい前かごにバッグを入れている。
- ・ 後ろからスクーターで近づいて、追い越す時に、片手でバッグをとるだけ。
- ・ 前かごにカバーがあったらやめておく。
- ・ 取りにくくてバランスを崩すかも知れないから。
- ・ スクーターには追いつけないから追いかけてきても安心。

その2 道路側にバッグを持って歩いている女の人

- ・ 後ろから近づいた時に、道路側にバッグを持っている人を狙った。
- ・ ひったくりを警戒している人は、バッグを道路と反対側に、しっかり持っている。
- ・ 道路側にバッグを持っている人は警戒していないから、持つ手に力が入っていない。だから、簡単に盗める。



自転車の前かごにカバーをつけたり、道路と反対側の、道幅の狭い方に鞆を持つなど、ひったくり防止対策は意外と簡単にできます。大切な事は、自ら対策を実行するという事です。さあ、今から始めましょう！